



毎日、びんねんニュースを読んで頂きありがとうございます。

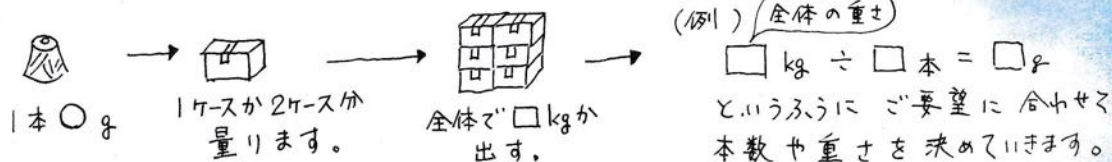
今回も実際にオーダー頂いている内容を事例2)として紹介します。

## 事例2) 25000m巻きで"500本にして欲しい"

このような系の長さを指定したオーダーも多くあります。

25,000mといった<sup>m</sup>数の代わりに800g巻きにして欲しいという言い方もありますが、オーダーの内容としては、同じ事です。

指定されたオーダーを頂くと、合系の時に設定を行います。  
まず、入荷した系の全体の重さを量ります。



この作業は、合系を始める前にとっても慎重に行います。

それは、1本1本の系の重さが均一でないものもあるからです。

この作業は、かかすことの出来ない大切な作業です。

織物のたて系(経系)では、長さは均一なものが好ましく、必要な本数があるので、指定される事が多いです。それに対してヨコ系(緯系)の方は、少しでも大きく巻いた方が機屋さんには、喜ばれます。

オーダーの内容は、織物の産地か編み物の産地かによっても異なります。産地が違えば、扱う糸も異なり、扱う糸が異なれば、撚糸機械も違ってきます。

また、糸の番手、ひとつとつてみても産地によって違いがあります。

私は、普段、綿番を基準に話しますが、尾州の方だと、毛番が基準です。北陸の方では、デニールやデシテックスが基準でしょう。

こういうところが、この業界の面白いところだと思います。

扱う糸や機械、番手の表現など産地によって

異なりますが、真摯に糸と向き合う姿勢は、

場所を問わず、同じだと思います。

今日も糸と向き合います。

備後撚糸株式会社

Tel 084-958-3355 (代表)

Fax 084-958-3358

http: binnen-washiito.com / (備後)